



トステム株式会社

ライザーテラス・セイバーテラス(躯体側出幅違いタイプ) 加工取付け説明書

※  内は、ロットNo.表示位置を示します。

■施工される方へのお願い

- 同梱されている取扱い説明書は、必ず施主様へお渡しください。
- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 製品落下及び転落のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

〔躯体への固定〕

- ・垂木掛け・垂木たわみ防止金具は必ず躯体の柱・間柱などの構造材に取付けてください。
- ・躯体位置が分からない場合及び躯体の強度が保持できない場合は取付けないでください。
- ・躯体が経年変化などで損傷が著しい場合は、施主様と打合わせをし、必要に応じて補強してから取付けてください。
- ・施工は専門業者が行ってください。
- ・タッピンねじ・コーチボルトの下穴には指定より太いドリルを使用しないでください。

〔部材の固定〕

- ・必ず指定の組立てねじ・ボルトで固定してください。

- 水漏れのおそれがありますので、下記事項をお守りください。

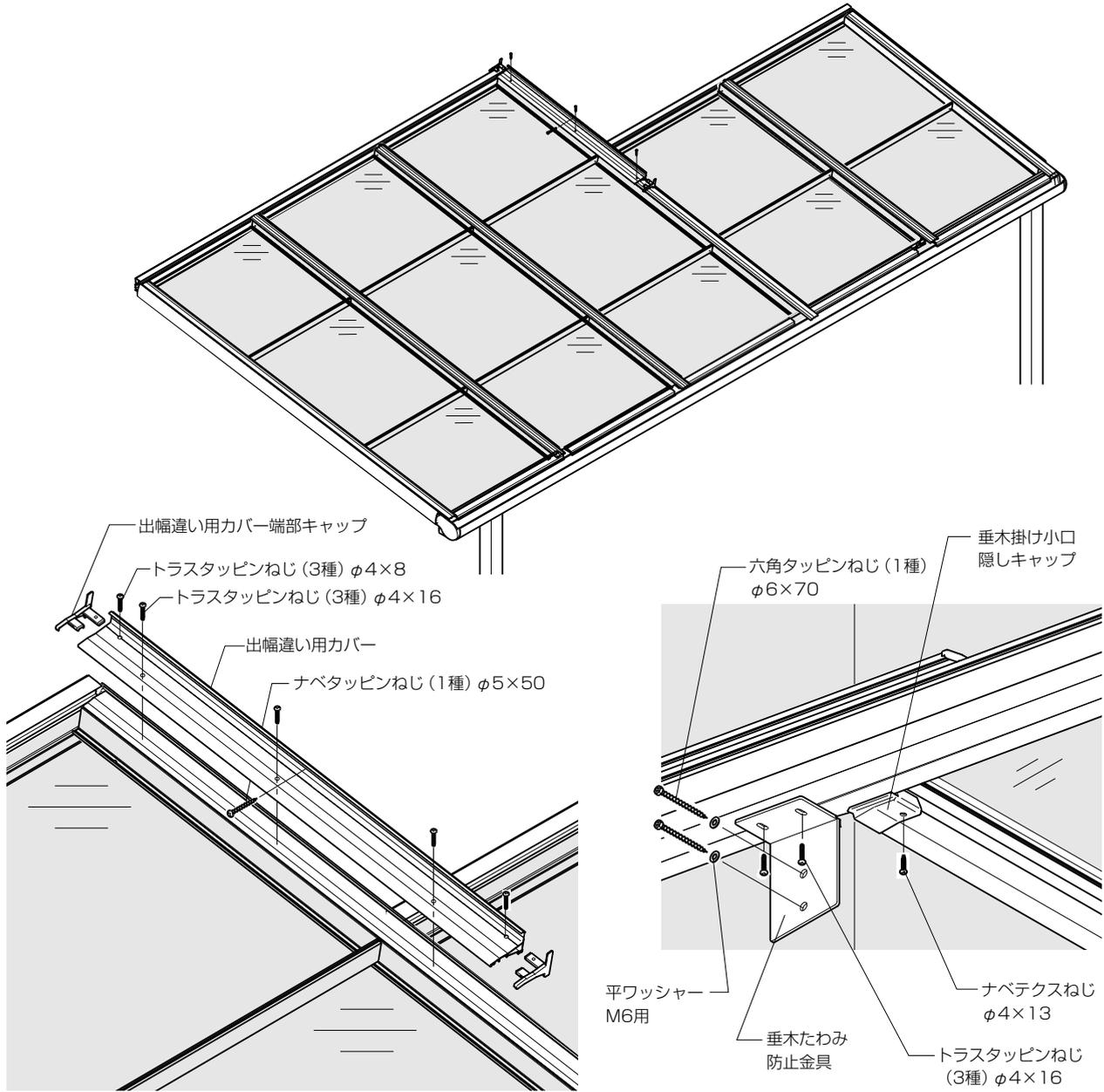
〔シーリング処理〕

- ・指定の箇所(特に接続部)にコーキング材を充てんしてください。
- ・外壁の上から部材を取付ける場合は、コーキング材を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。

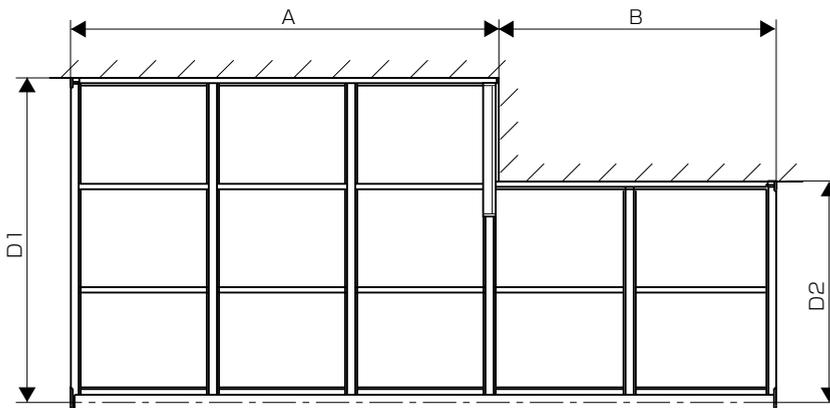
■施工上のお願い

- 本製品の施工に際しては、ライザーテラス・セイバーテラスの組立て部品セットに同梱の取付け説明書を併せてご使用ください。

■各部名称図



■形材寸法計算表

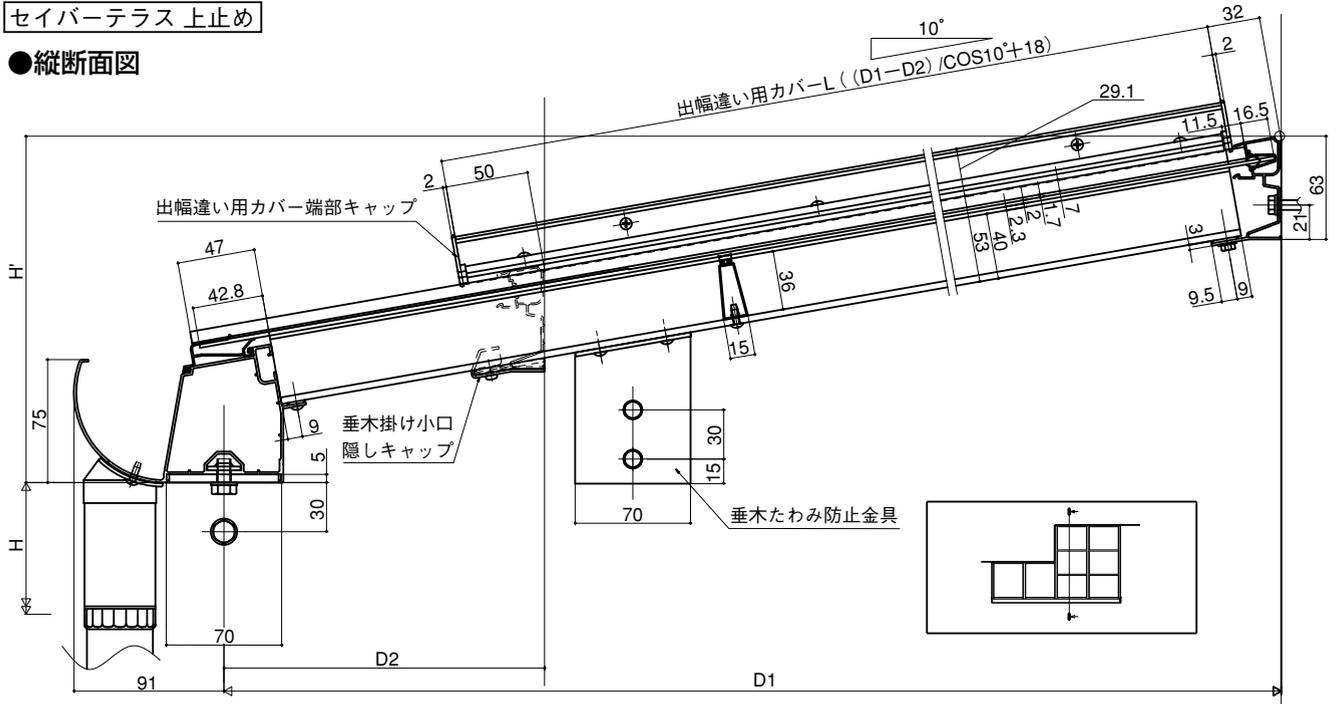


部材	切断寸法式
出幅違い用カバー	$(D1 - D2) / \cos 10^\circ + 18$

■納まり図

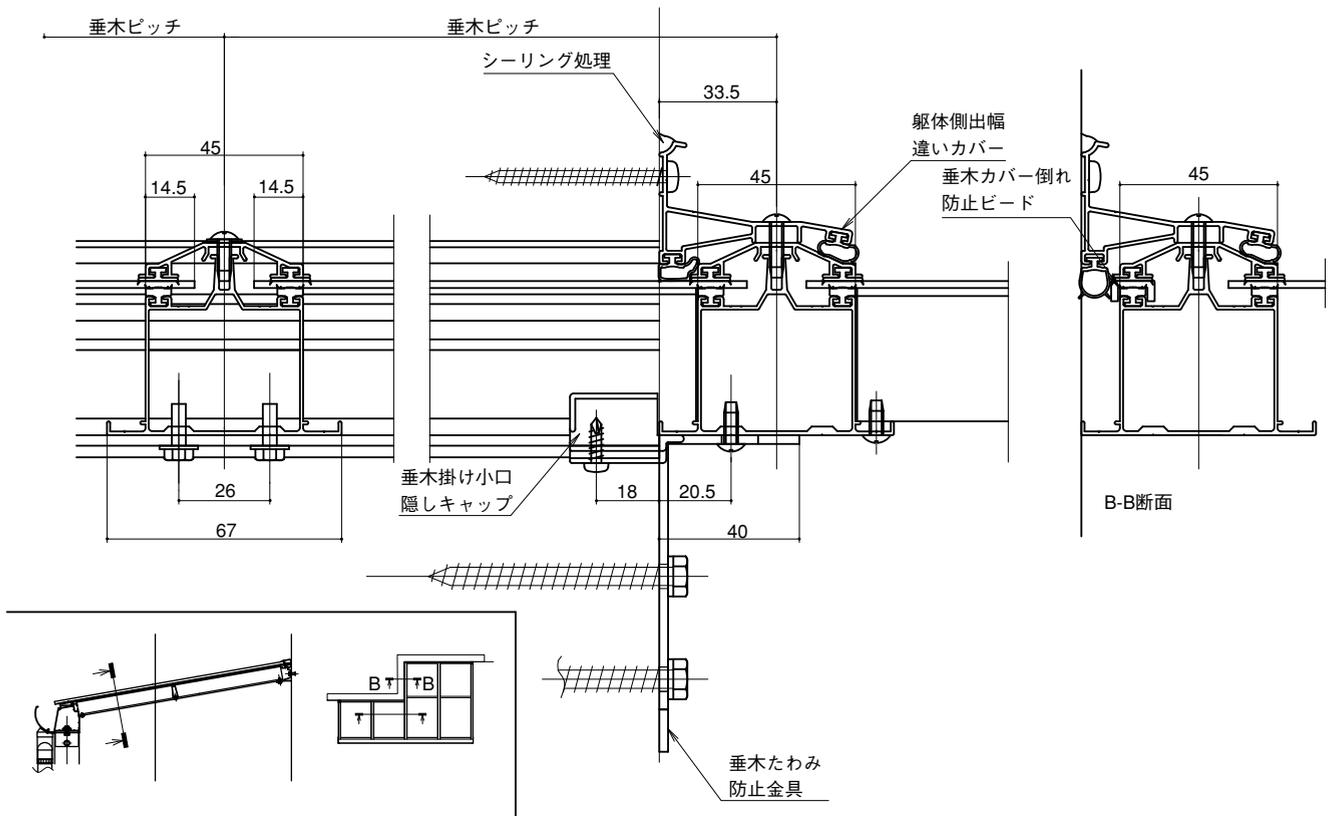
セイバーテラス 上止め

●縦断面図



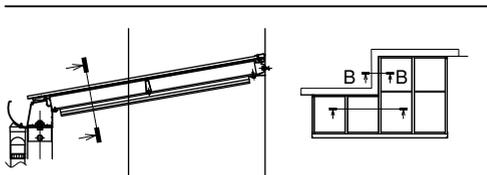
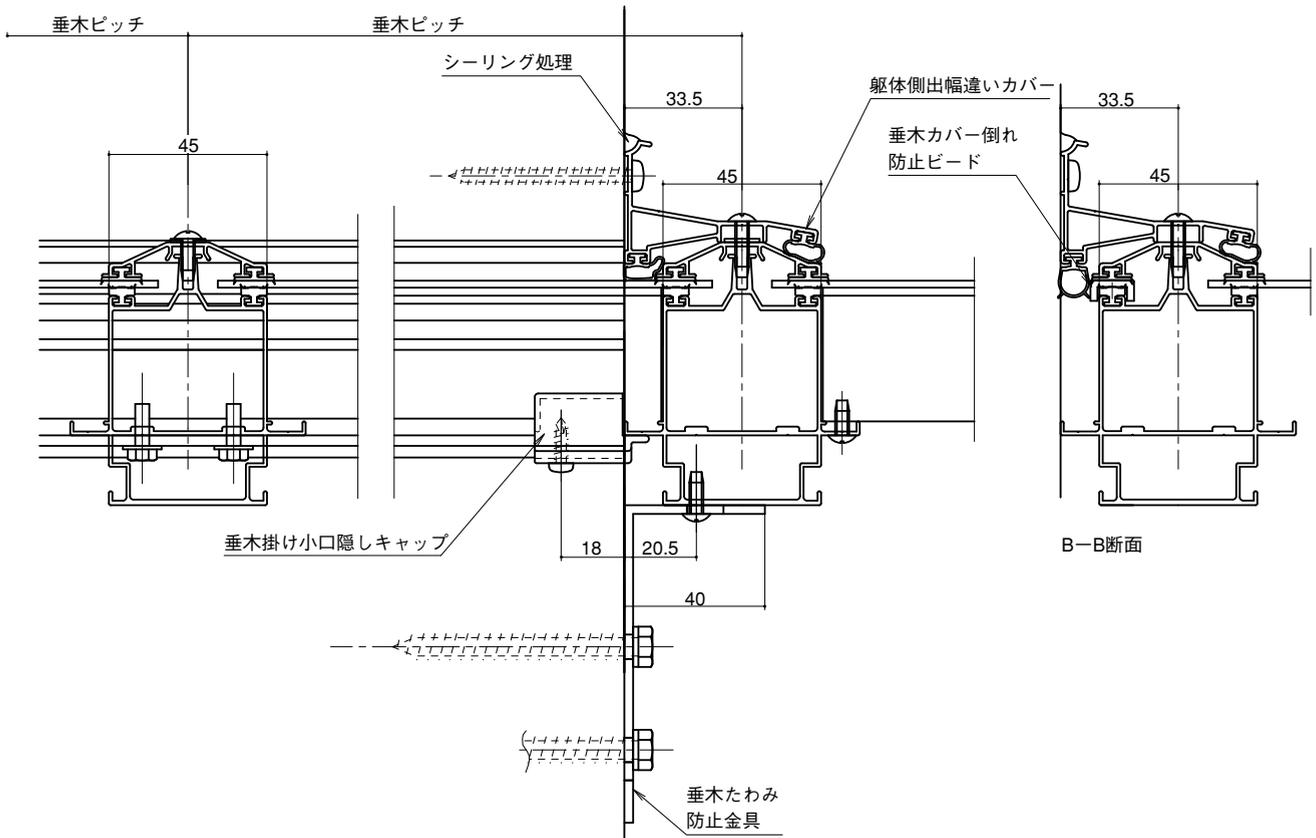
※本図は600タイプ3~6尺の納まりを示す。

●横断面図



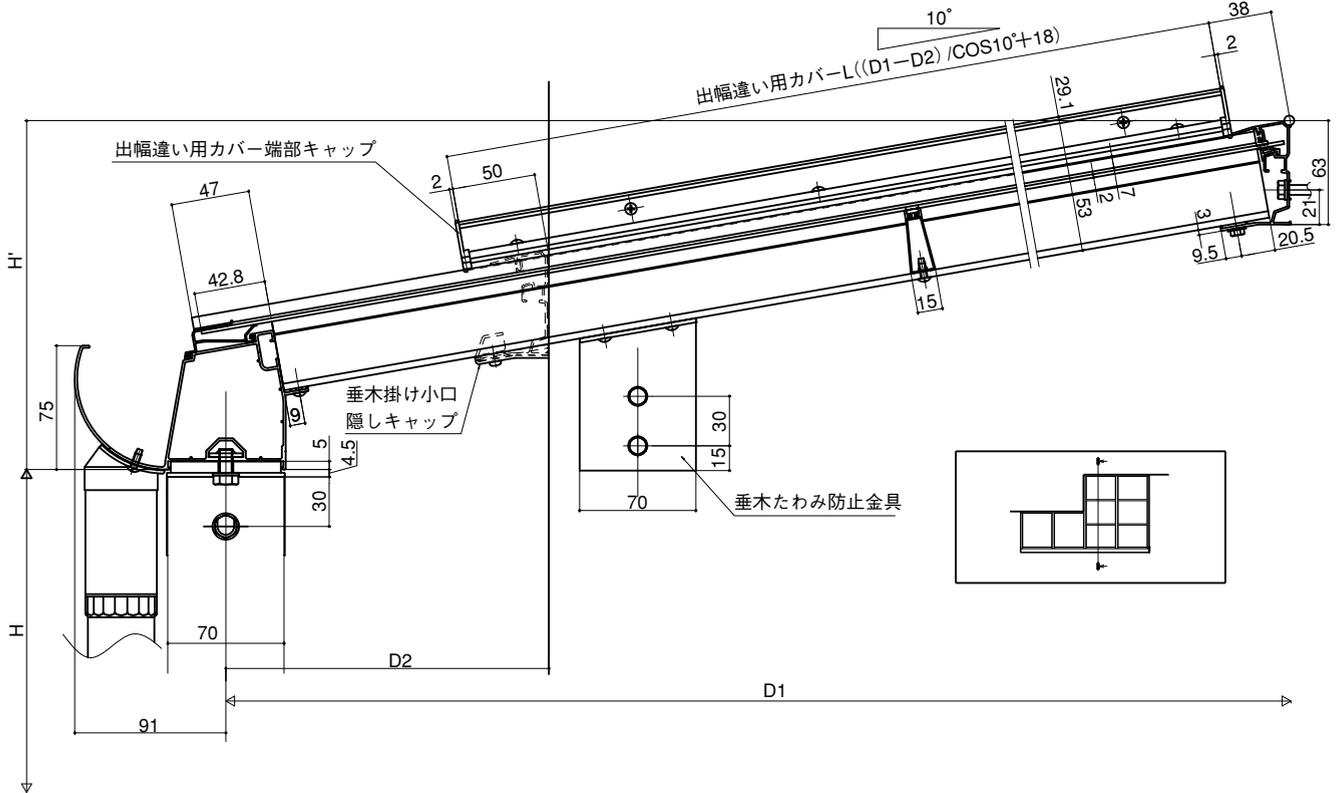
上止め 1500タイプ9尺

●横断面図

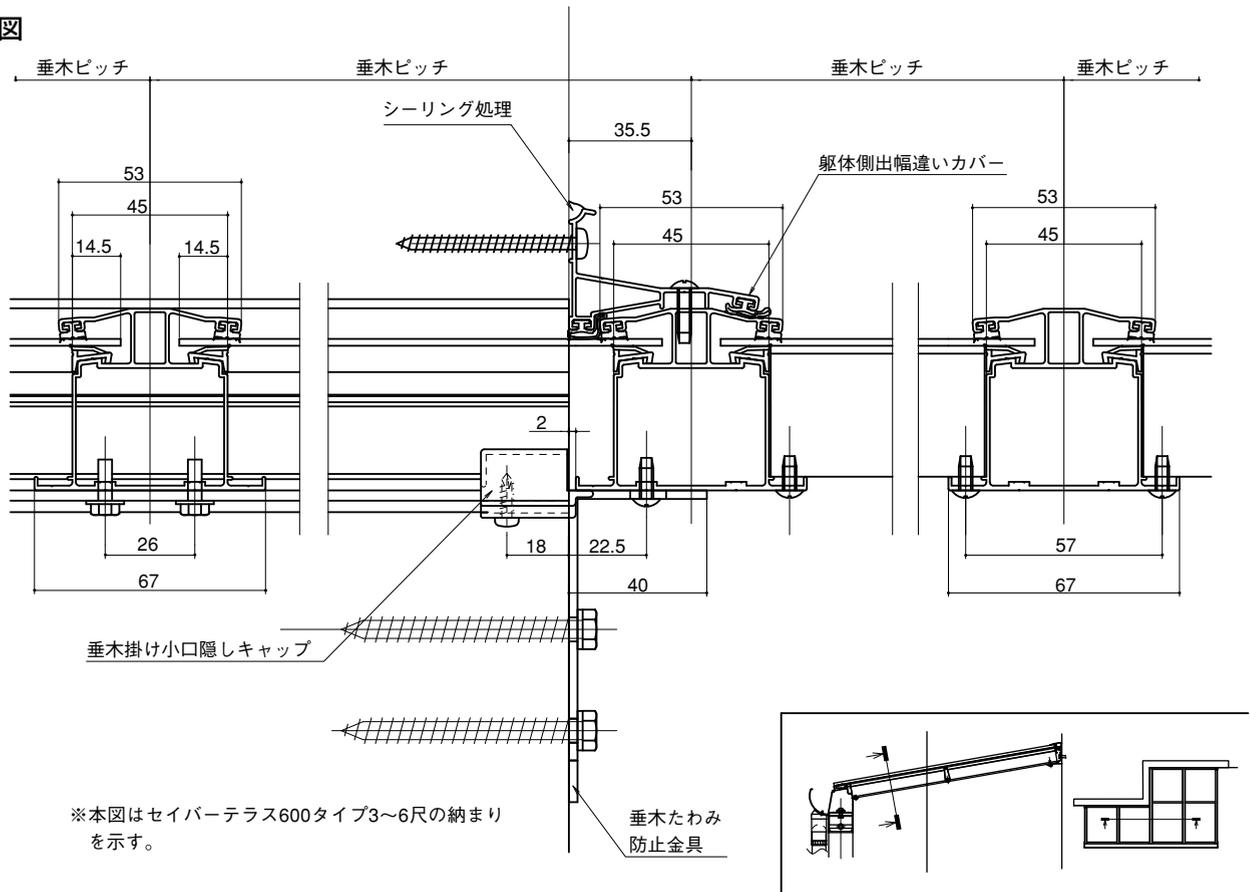


セイバーテラス 下止め

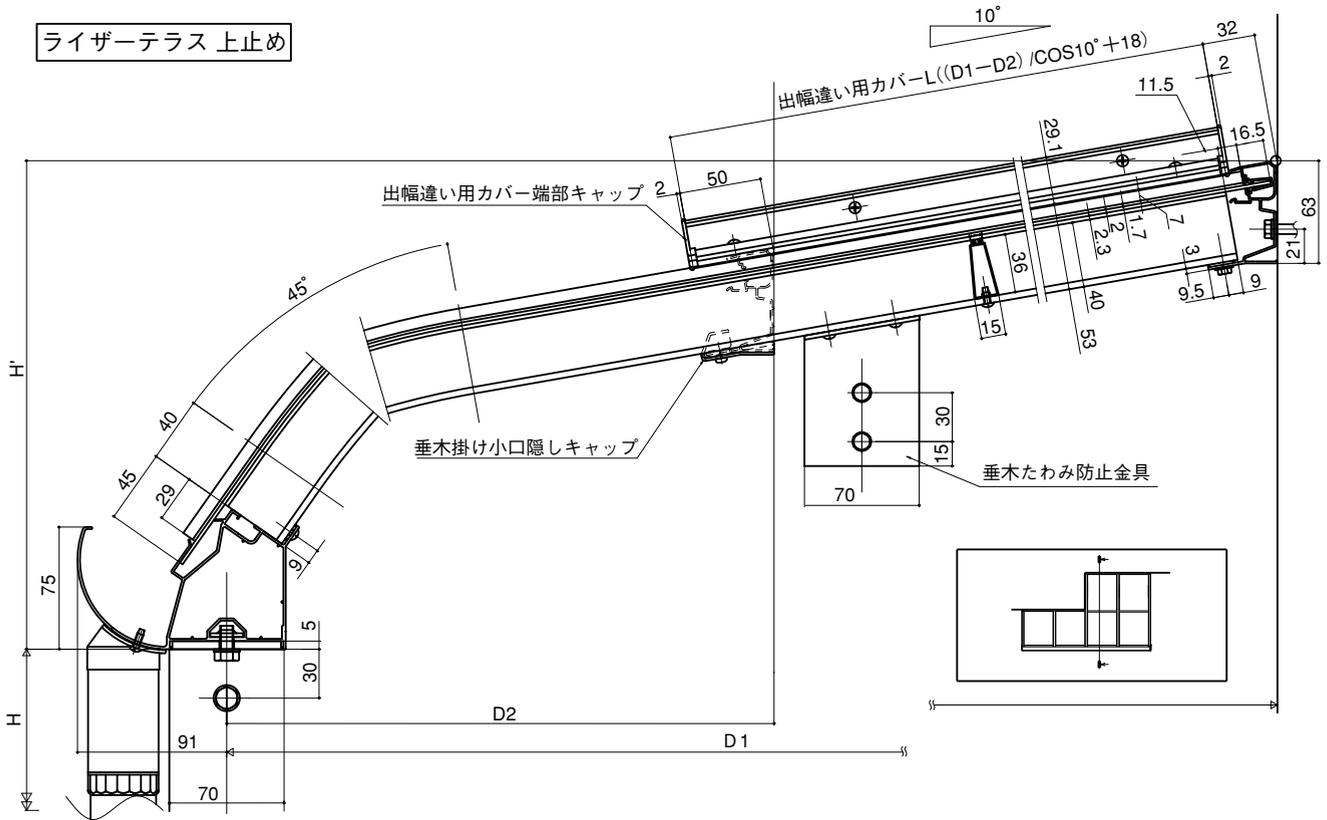
●縦断面図



●横断面図

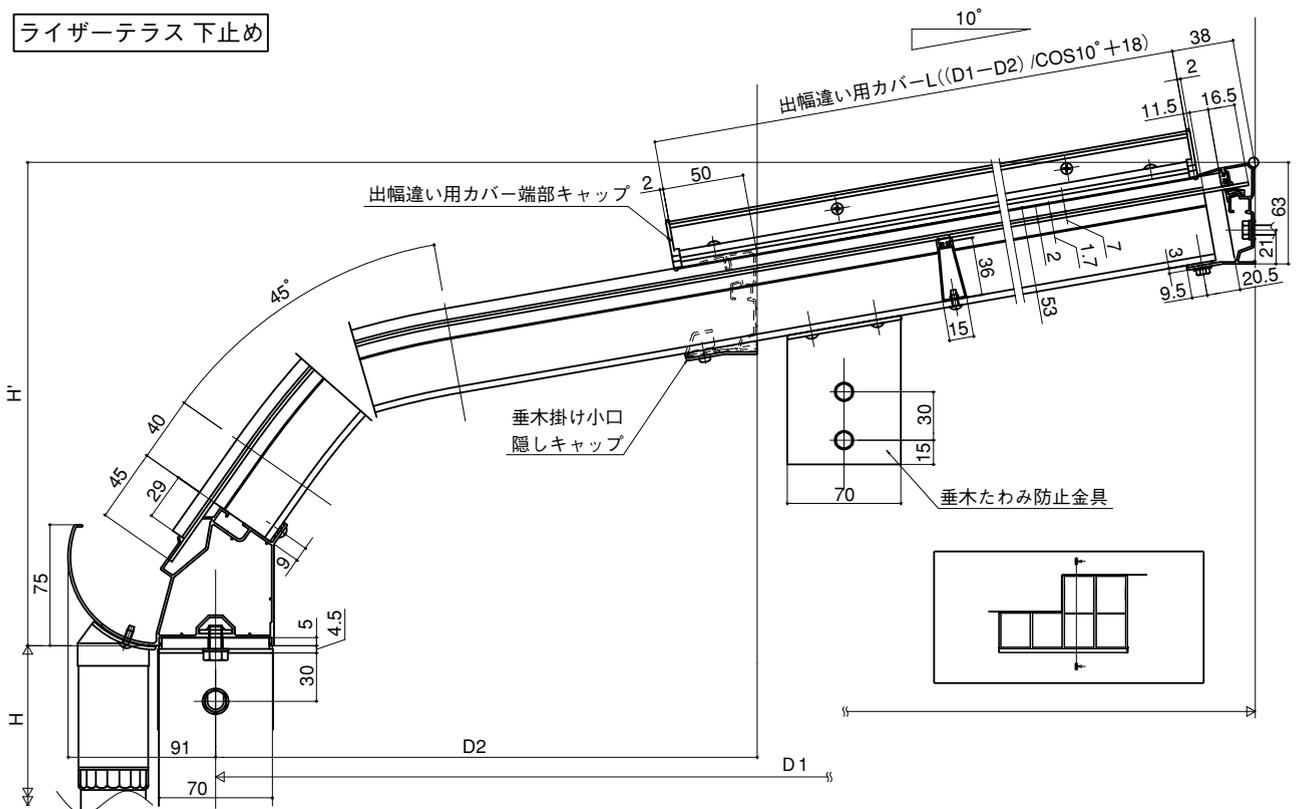


ライザーテラス 上止め



※本図はライザーテラス600タイプ3~6尺の納まりを示す。

ライザーテラス 下止め



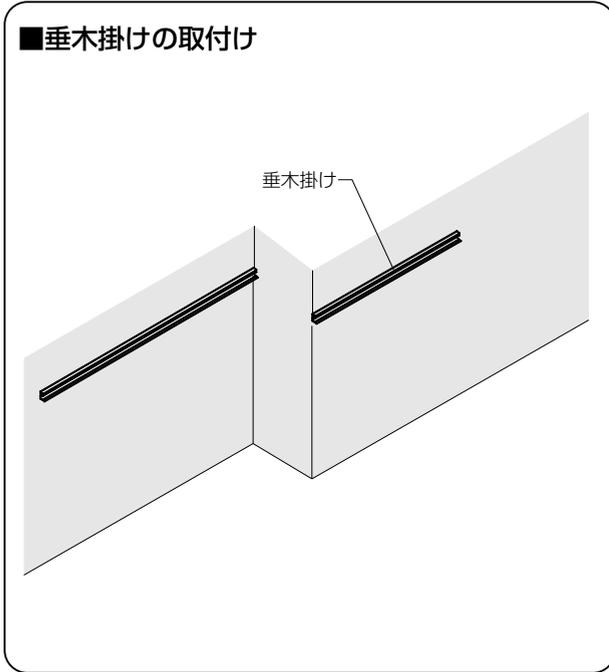
※本図はライザーテラス600タイプ3~6尺の納まりを示す。

■取付け手順

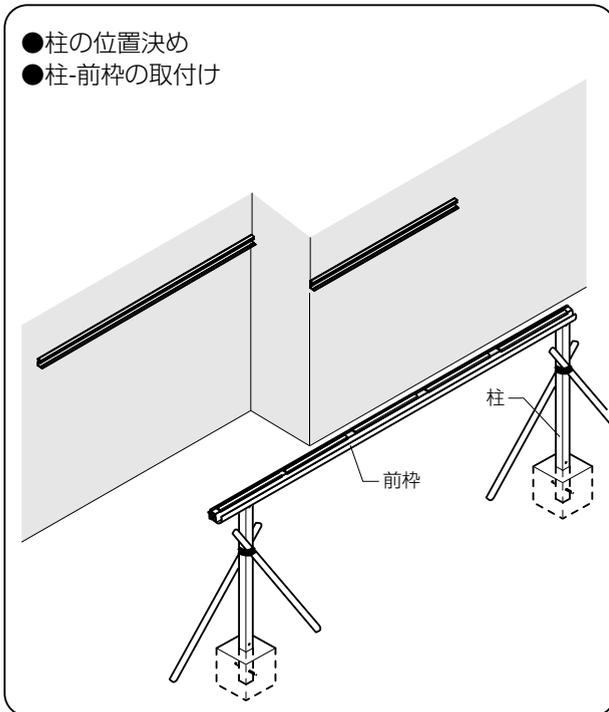
※取付け方法及び注意事項は取付け詳細を参照してください。

※●は基本タイプの取付け手順をご覧ください。

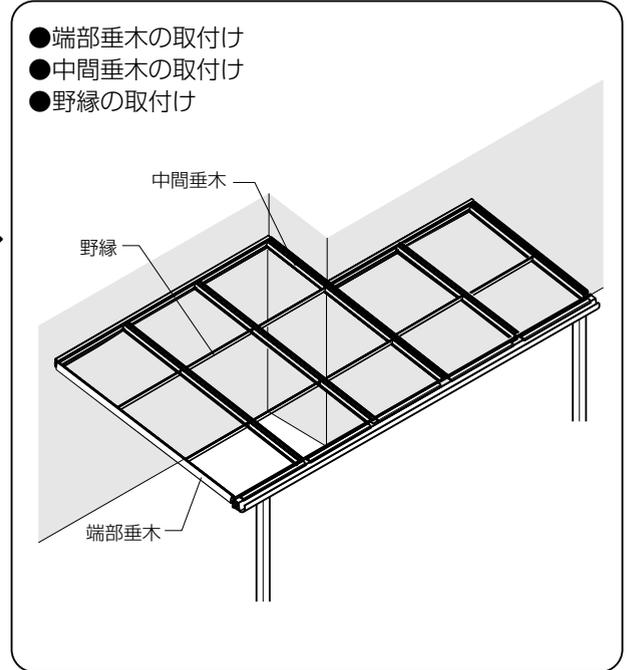
■垂木掛けの取付け



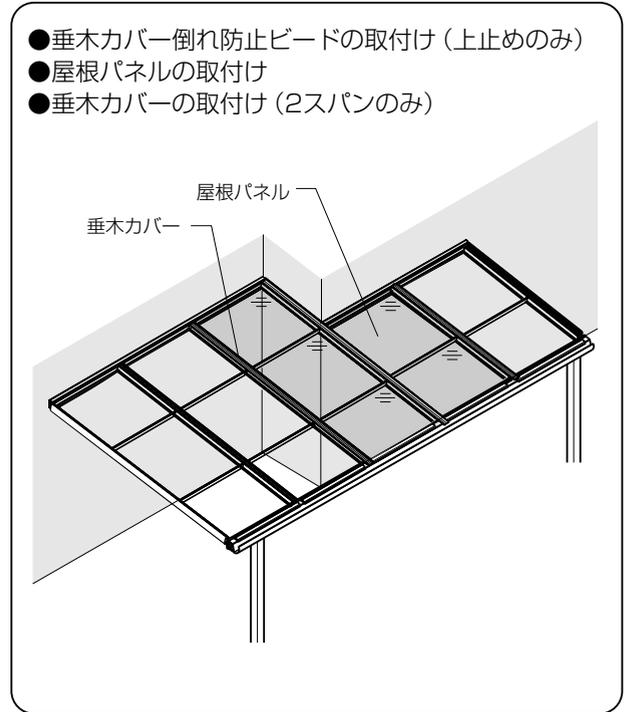
- 柱の位置決め
- 柱-前枠の取付け



- 端部垂木の取付け
- 中間垂木の取付け
- 野縁の取付け



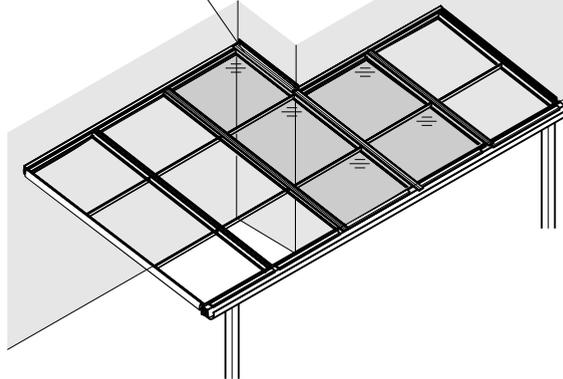
- 垂木カバー倒れ防止ビードの取付け (上止めのみ)
- 屋根パネルの取付け
- 垂木カバーの取付け (2スパンのみ)



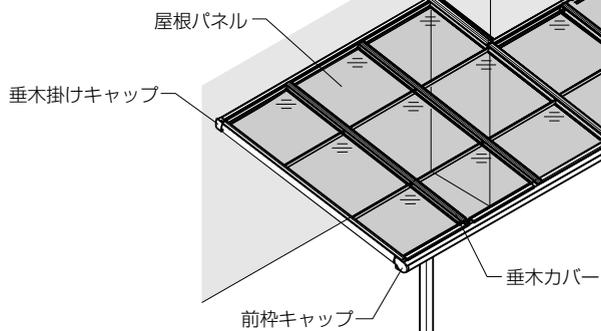


■出幅違い用カバーの取付け

出幅違い用カバー

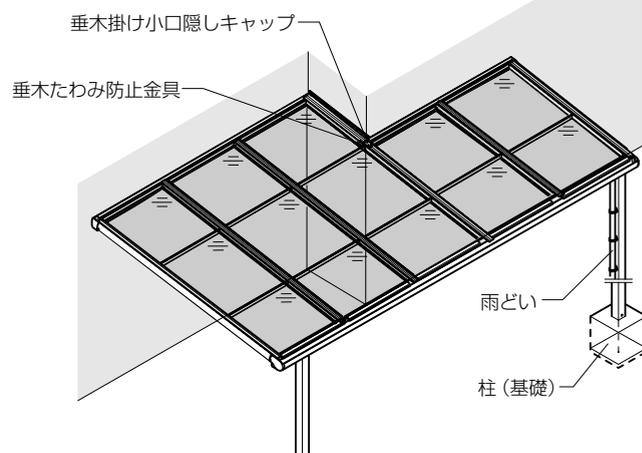


- 屋根パネルの取付け
- 前枠キャップの取付け
- 垂木カバーの取付け
- 垂木掛けキャップの取付け



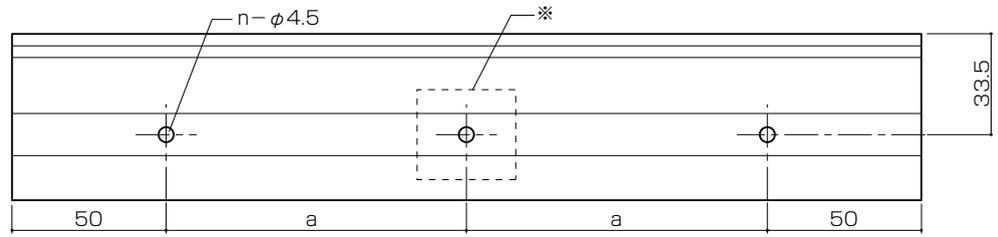
■垂木掛け小口隠しキャップ・垂木たわみ防止金具の取付け

- 雨どいの取付け
- 柱（基礎）

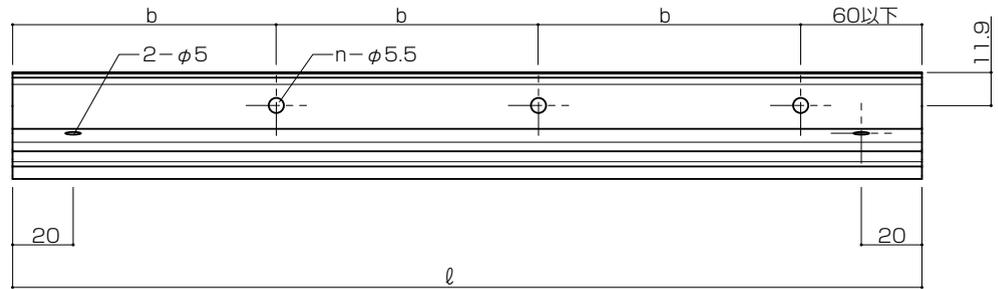
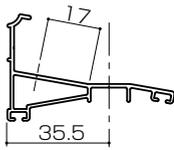


加工図

●出幅違い用カバー

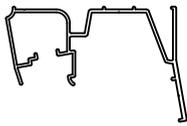


※a寸法が300mm以下になる場合は不要です。

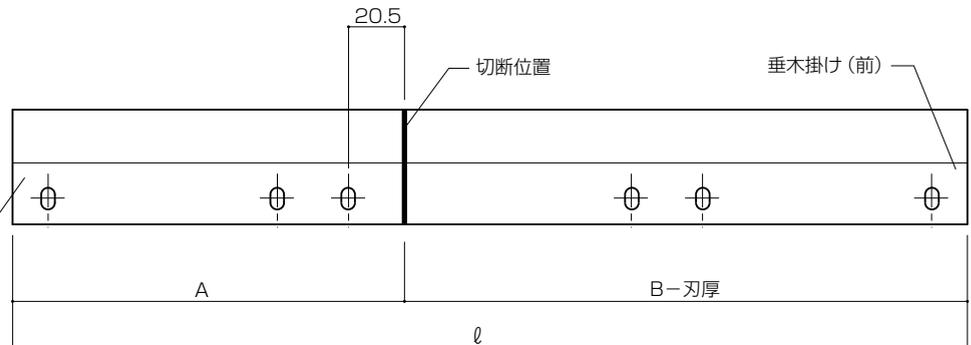


※b…柱および間柱位置に合わせて加工してください。(穴ピッチ500mm以下)

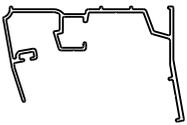
●垂木掛け



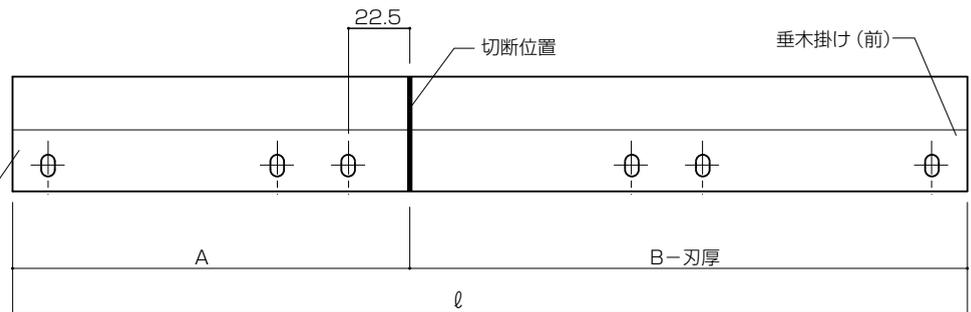
垂木掛け(後)



●垂木掛け(下止め用)

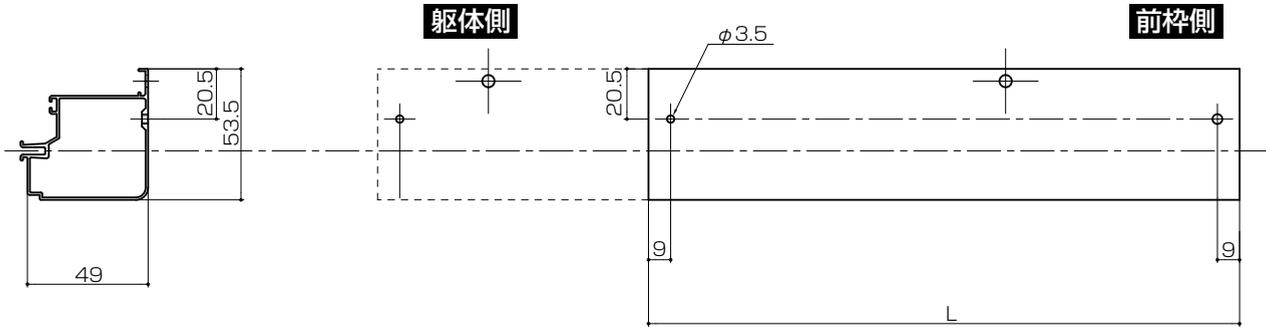


垂木掛け(後)



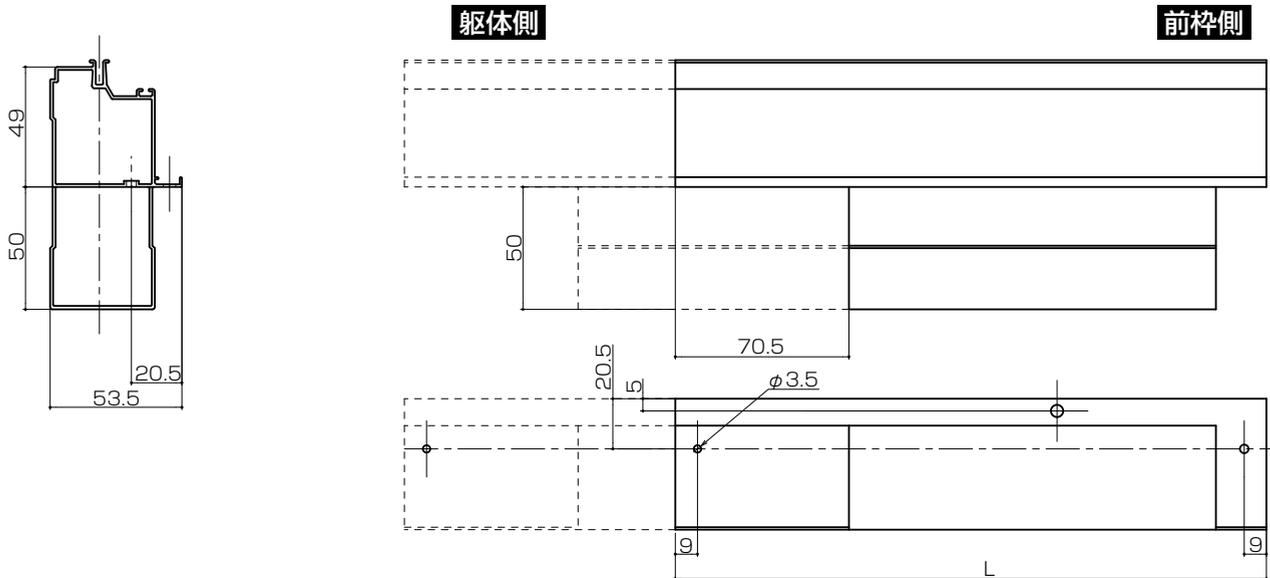
●中間垂木、端部垂木は出幅(D1、D2)に合わせて加工してください。

●端部垂木



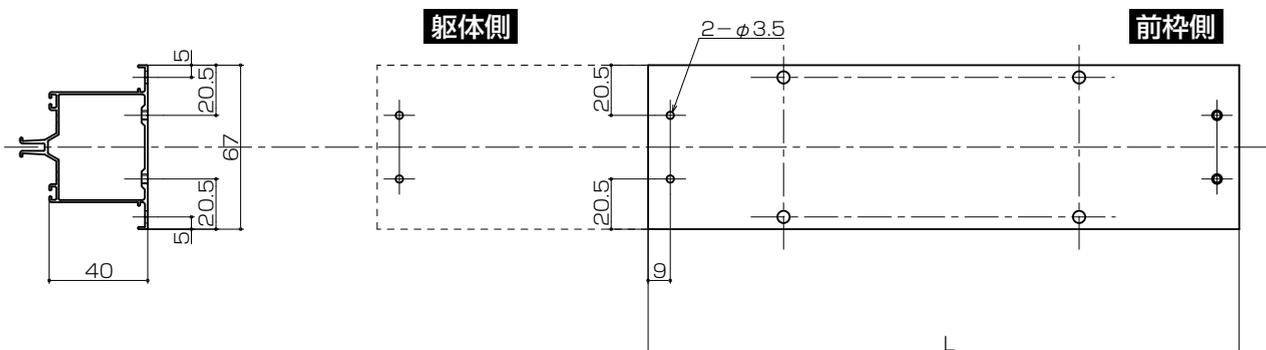
※必ず躯体側から切詰めてください。
 ※図は内観左用を示しています。

●端部垂木 (12・15尺用)



※必ず躯体側から切詰めてください。
 ※図は内観左用を示しています。

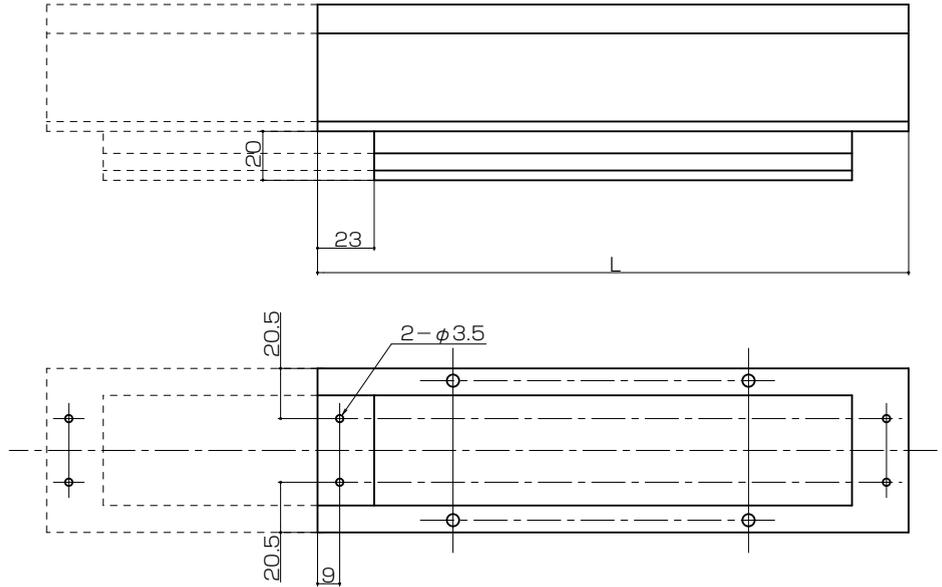
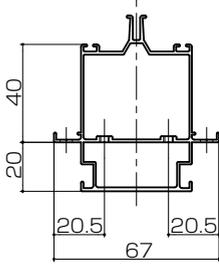
●中間垂木



●中間垂木 (セイバーテラス1500タイプ・9尺)

躯体側

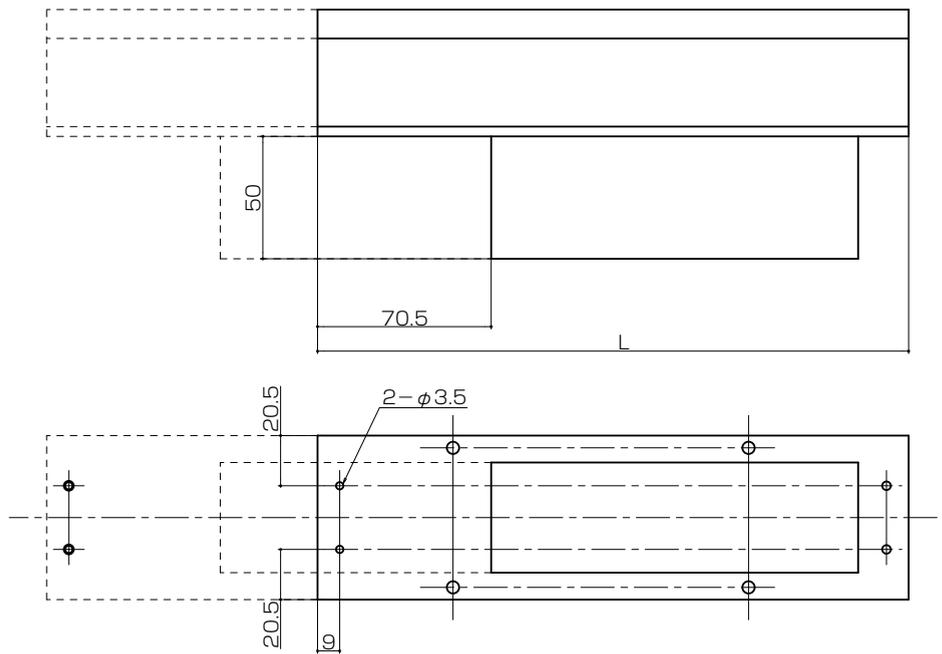
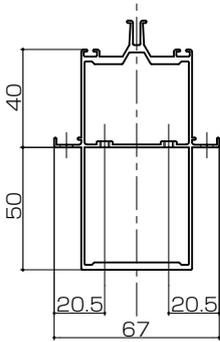
前柵側



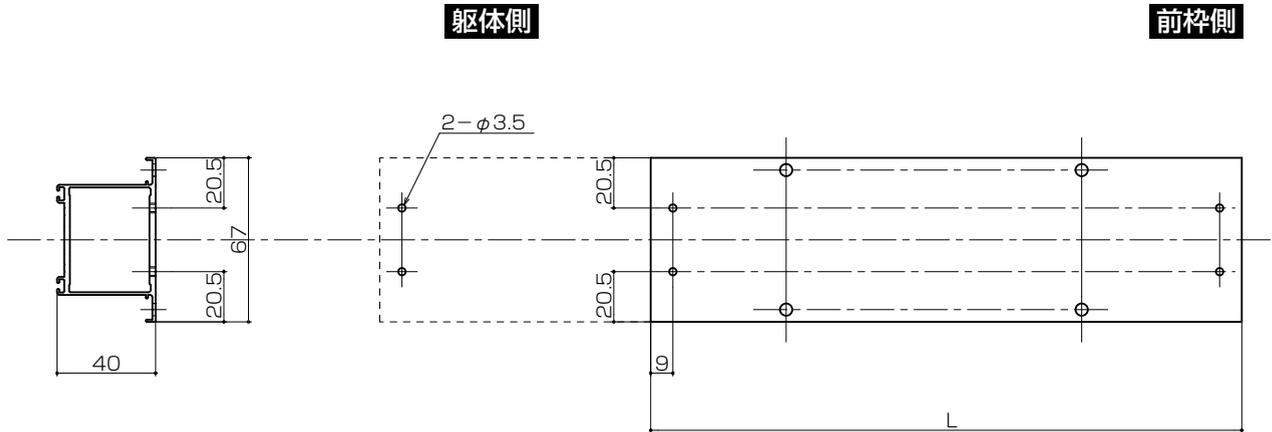
●中間垂木 (12尺・15尺)

躯体側

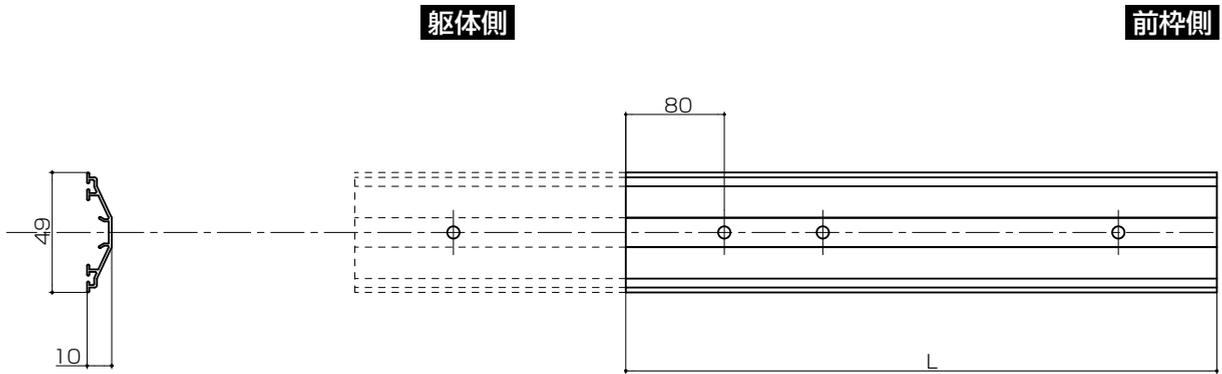
前柵側



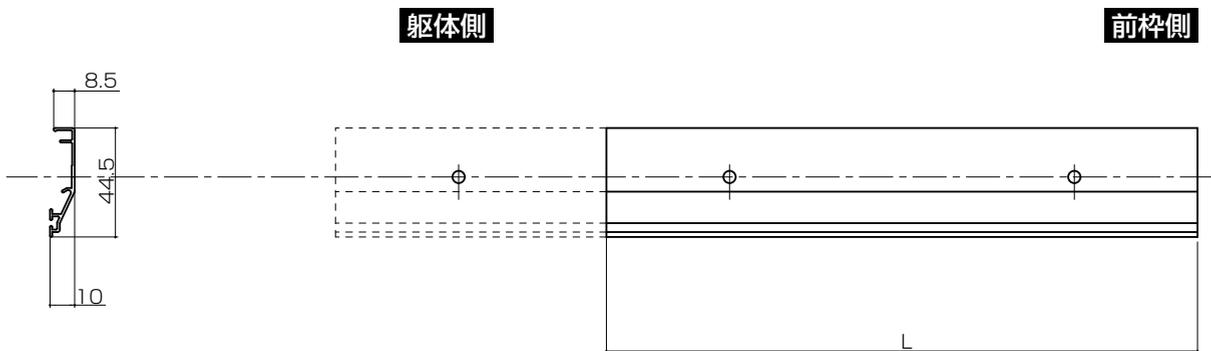
●補強垂木



●中間垂木カバー



●端部垂木カバー



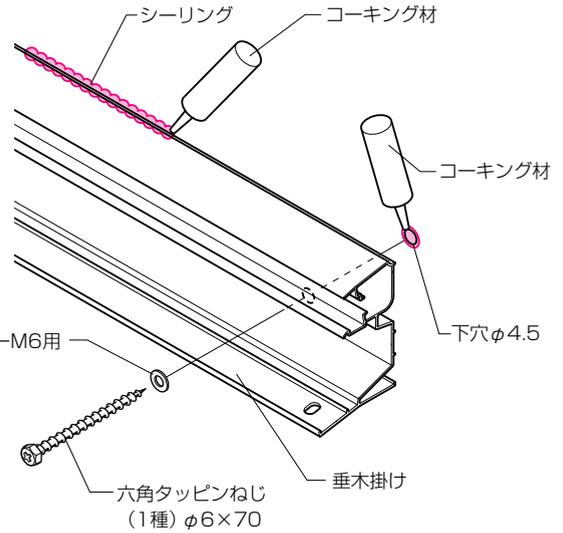
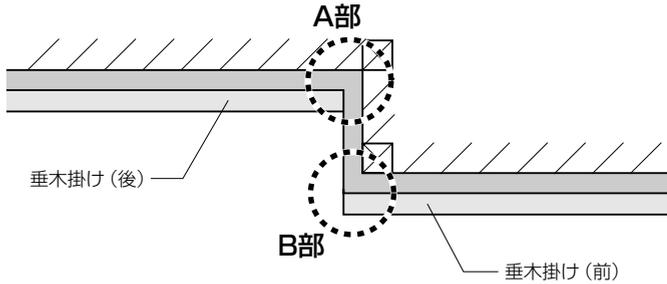
■取付け詳細

1 垂木掛けの固定

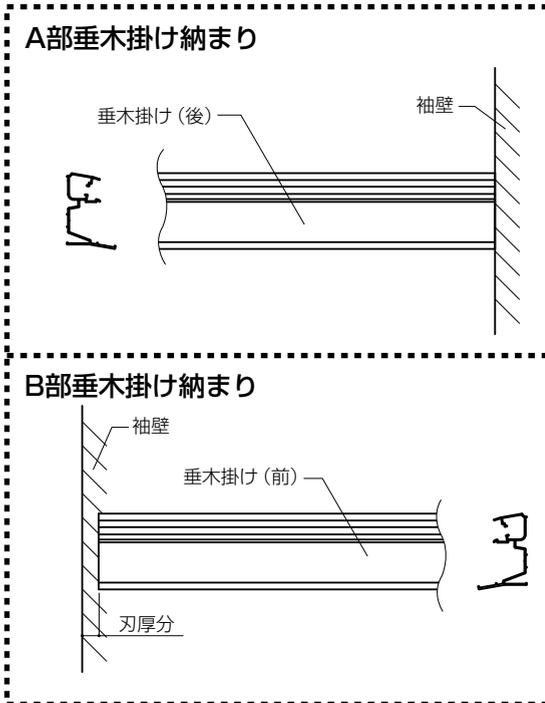
①垂木掛け（前・後）を、A図、B図を参照し、躯体に取付けてください。

※垂木掛けを躯体に取付ける際は、必ず水準器で水平を出してください。

②柱及び間柱の位置に合わせて垂木掛けにφ6.5の穴をあけ、ねじ止めしてください。



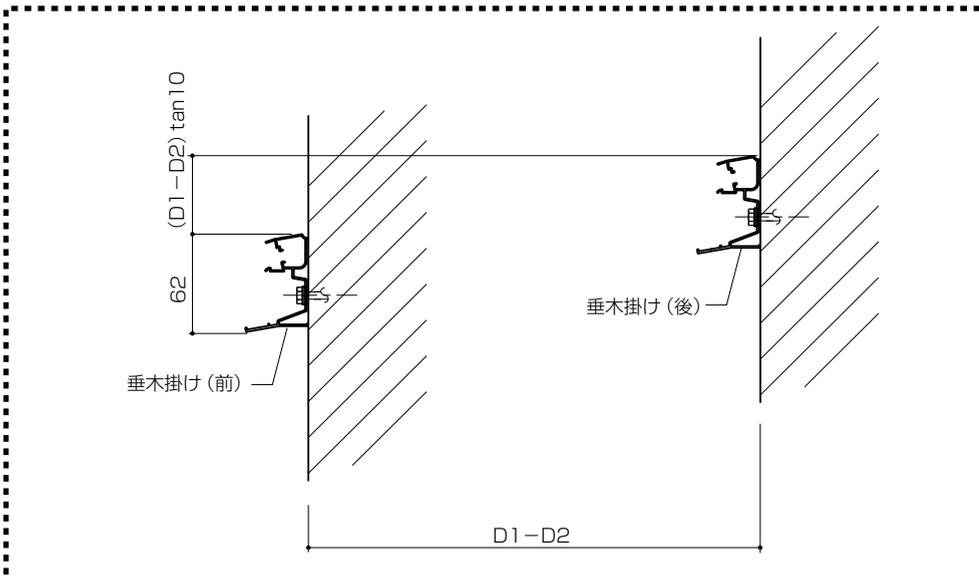
■A図 垂木掛け取付け詳細図1



▲ 注意

- 垂木掛けは必ず躯体の柱・間柱などの構造材に取付けてください。
- 躯体が経年変化などで損傷が著しい場合は、施主様と打合わせをし、必要に応じて補強してから取付けてください。
- 指定の個所に必ずシーリングしてください。

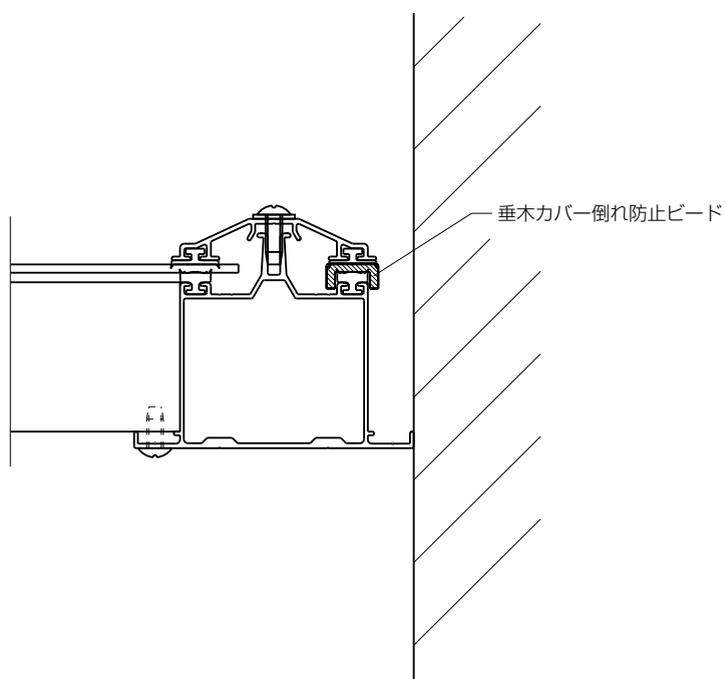
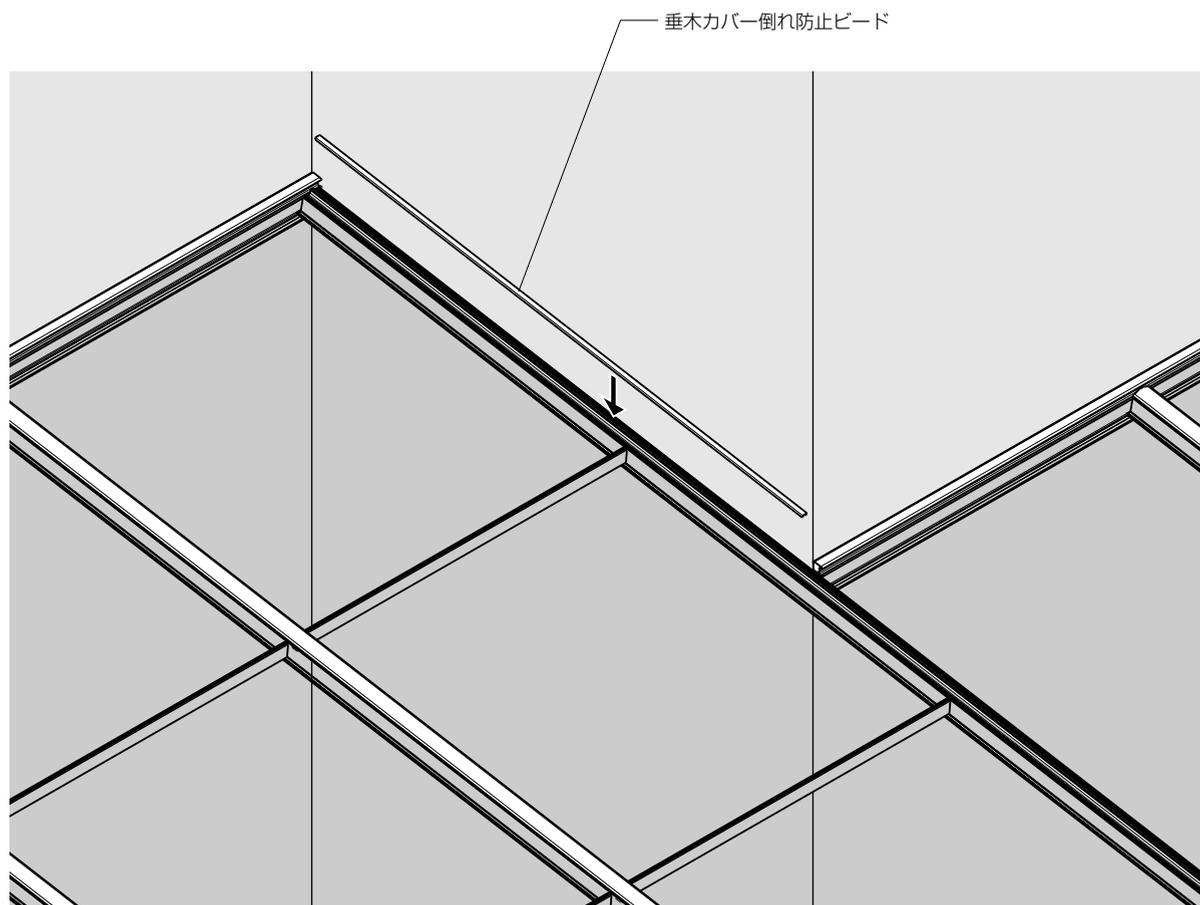
■B図 垂木掛け取付け詳細図2



2 垂木カバー倒れ防止ビードの取付け

●垂木たわみ防止金具を取付けた中間垂木のパネルが入っていない部分（先付ビード）に垂木カバー倒れ防止ビードを取付けてください。

※上止めの垂木にのみ取付けます。

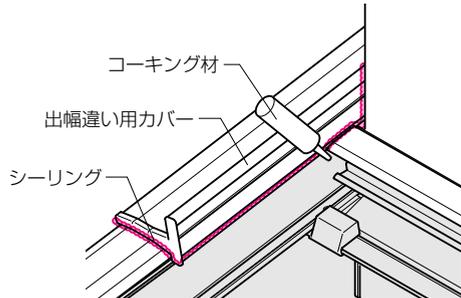
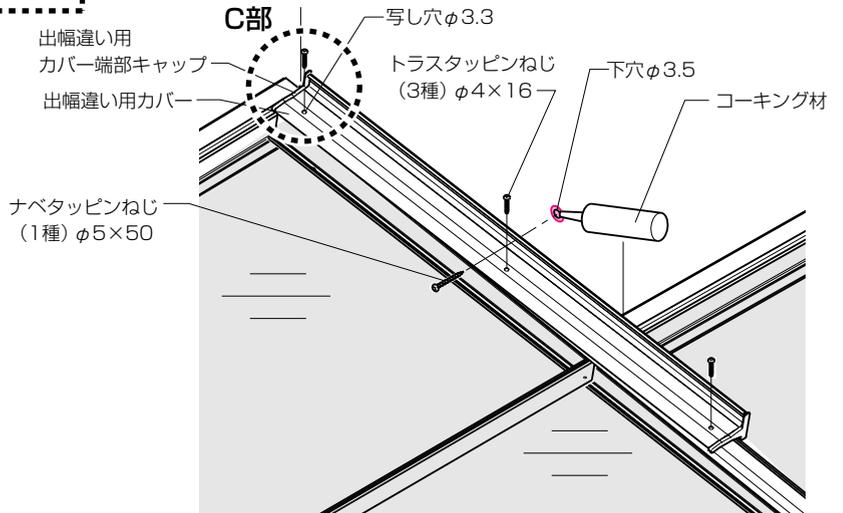
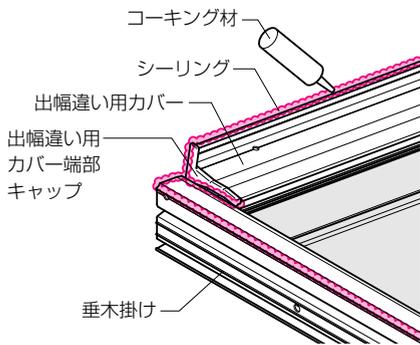
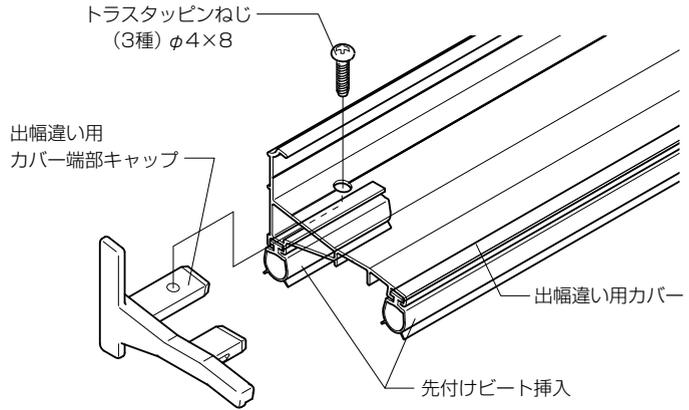
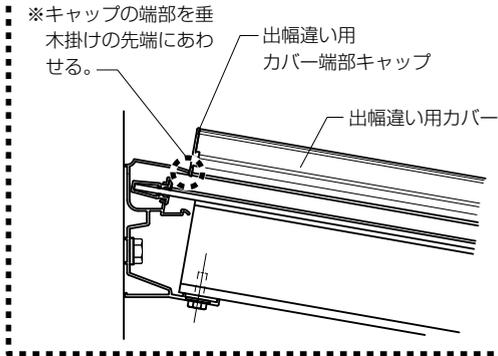


■取付け詳細

3 出幅違い用カバーの取付け

- ①出幅違い用カバーに先付けビートを通込みます。
- ②出幅違い用カバーにキャップ(前・後)をねじ止めします。
- ③中間垂木カバーに写し穴(φ3.3)をあけ、出幅違い用カバーをねじ止めします。(C図参照)
- ④出幅違い用カバーを躯体にねじ止めします。

■C図 出幅違い用カバー取付け詳細図(C部)

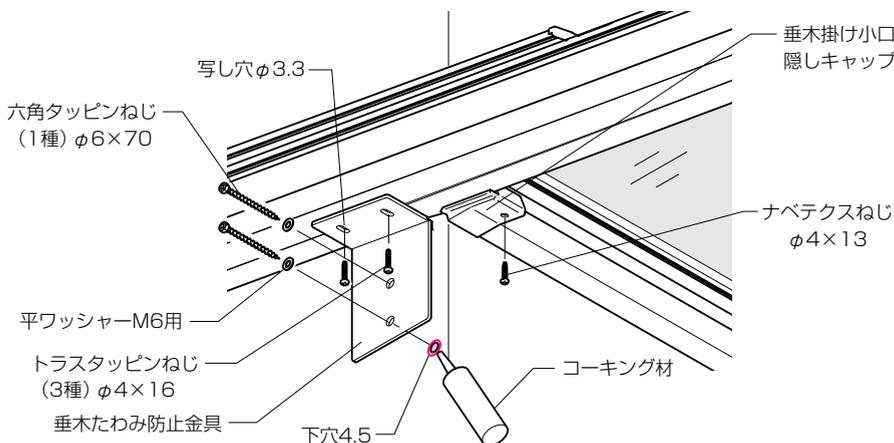


▲ 注意

- 指定の個所に必ずシーリングをしてください。

4 垂木掛け小口隠しキャップ・垂木たわみ防止金具の取付け

- ①垂木掛け小口隠しキャップをねじ止めします。
- ②垂木たわみ防止金具を中間垂木と躯体に取付けます。



▲ 注意

- 指定の個所に必ずシーリングをしてください。
- 垂木たわみ防止金具は必ず躯体の柱・間柱などの構造材に取付けてください。

■ 梱包明細表

● 躯体側出幅違いカバーセット

名 称	員 数
躯体側出幅違いカバー L=4000	1
垂木カバー倒れ防止ビード	1

● 躯体側出幅違い部品セット

名 称	員 数
出幅違いカバー端部キャップL	1
垂木掛け小口隠しキャップL	1
垂木たわみ防止金具L	1
先付けビード (L=8000)	1
平ワッシャーM6用	2
トラスタッピンねじ (3種) $\phi 4 \times 8$	2
トラスタッピンねじ (2種) $\phi 4 \times 16$	5

名 称	員 数
出幅違いカバー端部キャップR	1
垂木掛け小口隠しキャップR	1
垂木たわみ防止金具R	1
六角タッピンねじ (1種) $\phi 6 \times 70$	2
ナベテクスねじ $\phi 4 \times 13$	1
ナベタッピンねじ (1種) $\phi 5 \times 50$	9
取付け説明書	1